

# 記 載 例

様式例第4号の11

## 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

(宛先) 鈴鹿市農業委員長

届出者 鈴鹿 太郎

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定により届け出ます。

### 記

1 届出者の住所等	住 所									
	鈴鹿市神戸一丁目99番1号									
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	土地所有者		耕作者		
			登記簿	現況		氏名	住所	氏名	住所	
	鈴鹿市 神戸一丁目	123番	田	田	345	鈴鹿 太郎	鈴鹿市 神戸一丁目99番1号	鈴鹿 太郎	鈴鹿市 神戸一丁目99番1号	
	以下余白									
	計	345 ㎡ (田 345 ㎡ 畑 ㎡)								
3 転用計画	転用の目的		住宅建築用地							
	転用の時期		工事着工時期		〇〇年 〇〇月 〇〇日					
			工事完了時期		〇〇年 〇〇月 〇〇日					
	転用の目的に係る事業 又は施設の概要			住宅1棟	2階建て	建築面積	75㎡	延面積	108.00㎡	
			車庫1棟			15.11㎡				
4 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地造成については、整地のみ</li> <li>・給水は上水道、排水は公共下水道を使用、雨水は既設道路側溝へ放流。</li> <li>・隣接地土地所有者及び耕作者には、転用工事についての事業説明済みです。</li> <li>・万一周辺農地、作物等へ悪影響や被害を及ぼした場合は、当方で責任を持って解決します。</li> </ul>									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 抵当権者の了解済みです (抵当権等が付いている場合)</li> <li>・ 神戸一丁目67番地と一体利用 (一体利用地がある場合 公図と位置図には緑枠で明示)</li> <li>・ 土地改良区の地区除外の手続き済み (受益地の場合)</li> <li>・ 文化財課へ連絡済み (遺跡地の場合)</li> </ul>									

#### (記載要領)

- 1 法人である場合は、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地をそれぞれ記載してください。
- 2 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。
- 3 土地の所在等については、土地全部事項証明により記載してください。  
 現況の例 : 荒畑 (耕作していない農地)                      宅地 (すでに建物が建っている) 始末書添付